

8 研究内容

| | 研究室 | 担当教員 | 主な研究内容 |
|--------------------------------------|----------|---------------|--|
| 環 境 自 然 科 学 領 域 | 物理化学 | 池田宜弘 | ○界面活性剤の水／空気および水／油界面吸着の熱力学的研究 ○水溶液中における界面活性剤のミセル形成に関する研究 ○吸着膜やミセル中での2種の界面活性剤の混和性に関する研究 |
| | 環境有機化学 | 佐藤一紀 | ○環境生物毒の構造活性相関に関する研究 |
| | 環境エネルギー学 | 藤岡祐一 | ○森林バイオマスの有効利用技術の研究 ○CO ₂ を低エネルギーで分離する吸収液に関する研究 ○石炭のガス化および脱硫に関する研究 ○地球温暖化問題の対策技術の研究 |
| | 高分子材料学 | 吉村利夫 | ○環境調和型高分子材料に関する研究 ○高吸収性高分子材料に関する研究 ○アオサの有効利用に関する研究 ○セルロースの誘導体化に関する研究 |
| | 物理学 | 黒木昌一 | ○非線形非平衡系の統計力学的研究 |
| | 大気環境学 | 馬 昌珍 | ○生活環境における大気汚染に関する研究 ○地域及び地球規模の大気環境問題に関する研究 ○大気環境試料の超極微量元素分析に関する研究 |
| | 植物生理学 | 田村典明 | ○光合成の電子伝達機能の研究 ○機能タンパク質複合体の構築と分解に関する研究 ○植物の環境応答機構の研究 |
| | 環境生物学 | 山田眞知子 | ○水域の環境保全と環境修復に関する研究 ○環境生物の生理生態学的研究 ○水域の環境政策に関する研究 |
| | 進化遺伝学 | 猪股伸幸 | ○適応進化の遺伝基盤に関する研究 ○生物の系統地理学的研究 |
| | 神経生物学 | 松尾亮太 | ○神経系の高次機能と可塑性に関する研究 ○神経系の頑健性に関する研究 |
| 発生生物学 | 弓削昌弘 | ○脊椎動物の初期発生の研究 | |

| | 研究室 | 担当教員 | 主な研究内容 |
|----------------------|---------|---|--|
| 栄養 健康 科学 領域 | 公衆栄養学 | 早渕仁美 | ○保健・医療・福祉、地域における実践栄養学 ○健康づくりのための食環境整備 ○ライフステージ・スタイルに応じた食教育手法の検討 ○スポーツと栄養、スポーツマンの健康管理 ○行動変容段階に応じた食事バランスガイドの活用 |
| | 栄養学 | 中村 強 | ○各種病態下における食事栄養組成、食品成分による発症抑制・治療効果の探索研究 ○各種経腸栄養、経口栄養の有効性の探索研究 |
| | 生体制御学 | 濱田 俊 | ○脳に作用する生体分子（ビタミン、神経ペプチドなど）の研究 ○味覚器の形成に関する研究 |
| | 公衆衛生学 | 太田雅規 | ○運動を中心とした健康増進活動の効果についての実践的研究 ○運動と酸化ストレスについての研究 ○労働適応能力についての研究 |
| | 調理科学 | 舟木淳子 | ○食品のテクスチャー、味の改良についての研究 ○プロテアーゼを利用した食品の新規調理性開発 ○ヒトの味覚に影響する物質（甘味誘導物質等）についての研究 |
| | 給食経営管理学 | 片桐義範 | ○医療施設における栄養管理部門の運営に関する研究 ○入院患者の栄養アセスメントに関する研究 ○疾病と食事療法に関する研究 ○栄養サポートチーム（NST）についての研究 ○医療分野における管理栄養士の人材育成についての研究 |
| | 臨床栄養学 | 水元 芳 | ○生活習慣病予防と治療の栄養管理に関する研究 ○若い女性・妊産婦の BMI とその関連要因に関する研究 ○グローバリゼーションが進む現代の食と健康に関する研究 ○貧困層の栄養不良の二重負荷問題に関する研究 |
| | 食品学 | 石川洋哉 | ○「おいしさ」と「健康維持」に関わる食品機能の評価・解析 ○天然物・食品成分の抗酸化活性評価に関する研究 ○食品の「香り」評価に関する研究 ○新規低温抽出技術を活用した新たな食品の開発 |
| | 栄養生化学 | 高橋 徹 | ○糖吸収機序解明に関する研究 ○水吸収機序解明に関する研究 ○咀嚼に関する研究 |
| | 食料経済学 | 新開章司 | ○食料の生産・流通・消費（フードシステム）に関する研究 ○食料のマーケティングに関する研究 ○農業経営に関する研究 ○地域振興や地域ブランドに関する研究 |
| 食品安全学 | 小林弘司 | ○食中毒菌の損傷や回復に関する研究 ○ノロウイルスの検出法の開発に関する研究 ○安全性試験に関する研究 | |

| 研究室 | | 担当教員 | 主な研究内容 |
|--|------------|---|---|
| 環境 マ ネ ジ メ ン ト 領 域 | 生活環境衛生学 | 大中忠勝 | ○健康で快適な浴室環境・トイレに関する研究 ○温熱環境の生体影響に関する研究 ○快適な睡眠環境に関する研究 ○室内空気質の生体影響に関する研究 |
| | 住環境学 | 森田 健 | ○住環境評価技術に関する研究 ○健康で快適な照明環境に関する研究 ○自然光と人工光の生体影響に関する研究 |
| | 環境デザイン学 | 庄山茂子 | ○都市空間における景観色彩に関する研究 ○都市空間における屋外広告物の印象評価 ○異なるデザインの医療用・介護用ユニフォームの印象評価 |
| | エコライフスタイル学 | 豊貞佳奈子 | ○生活行為のモデル化に関する研究 ○生活行為由来環境負荷量の定量化研究 ○快適性に着目した住宅設備設計に関する研究 |
| | 環境生活学 | 岩崎慎平 | ○環境情報に基づく人々の態度・行動変容の評価 ○環境資源管理に係る歴史的変遷の解明と当事者の対処行動の分析 ○環境変化に伴う地域コミュニティ問題の評価 |
| | 環境政策学 | 岡山俊直 | ○内外の環境政策および多国間環境協定（MEA）に関する評価・研究 |
| | 環境情報学 | 藤野友和 | ○ 環境データ、大規模データの統計解析手法および可視化に関する研究 ○ 政策立案、政策評価のための公的統計データの有効活用に関する研究 |
| | 環境数理学 | 藤岡 薫 | ○自然環境・社会現象に関する数理モデルの研究 |
| 環境経済学 | 嶋田大作 | ○里山の持続可能な管理・利用制度に関する研究 ○自然アクセス制度に関する研究 | |